

とのまるくん
(殿ダムイメージキャラクター)

因幡のくにの夢づくり

「とのまる通信」

第28号
2006・3・1

発行：国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県鳥取市国府町宮下1221 TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612 <http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>

もうすぐ春

殿ダム周辺

お花見スポット

今年の冬は日本全国寒波に覆われ、記録的な積雪となりました。冬が厳しかっただけに

春の到来が待ち遠しく思われます。

殿ダムは鳥取市国府町の中山間地にあり、市内よりも桜の開花が遅く、

5月中旬から下旬まで花見が楽しめます。樹齢百年は優に超える桜の老木や、

縦、横十メートルはある巨木の山桜もあり、見る人をきつと驚かせる事でしょう。

春の行楽にはぜひ殿ダム周辺に

お越しください！



旧大茅小学校校庭に咲く桜



▲吉野集落に咲く山桜。樹齢は百年を優に超え、高さ、横共に10mはある巨木で、大きさ枝ぶりともに見事な山桜です。

▲中河原集落のアトリエ小学校(旧成器小学校)の校庭で、桜を愛でながらお弁当を食べるいずみ保育園の園児と先生。

その他の桜の名所と地図は次ページをご覧ください。▶▶▶



お花見スポット

殿ダム周辺

鳥取市内の桜が散った頃、殿ダム周辺は花盛り!

JR鳥取駅から車で約30分という近い距離にある殿ダム建設予定地は、鳥取市国府町の中山間地にあり、市内より春の訪れが遅く、鳥取市内の桜が散り始めた頃、殿ダム建設予定地周辺の桜は花盛りとなります。また、殿ダム上流の大茅や大石集落、別の谷の神護や上地集落となると、一段と標高が高くなるので、5月中旬～下旬頃まで桜の花見が楽しめます。ぜひ殿ダム建設予定地周辺の桜を見に来てください!

『アトリエ小学校』(旧成器小学校)の桜



中河原集落にあるアトリエ小学校の校庭には、樹齢百年は優に超える桜が数本あり、地区住民の手厚い保護のもと、毎年見事に花を咲かせます。

『大石集落』の梅と桃



梅と桃の花が美しい大石集落。木々の花もきれいですが、集落全体の風景が美しい場所です。

『上地集落』の桜



自然豊かな山村風景と春の花々が定期的に遅くまで観賞できるスポットです。

この桜は必見です!



『吉野集落』の桜



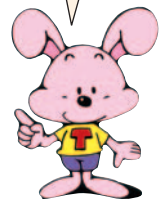
『吉野そばの館』の隣にある公園にソメイヨシノが咲きます。砂場や滑り台、ブランコもあるので、子供と共に楽しく過ごせますよ! また、近くに樹齢は百年を優に超える山桜もあります。この桜は大きさ、形ともに立派で一押しです!

『学行院』の桜



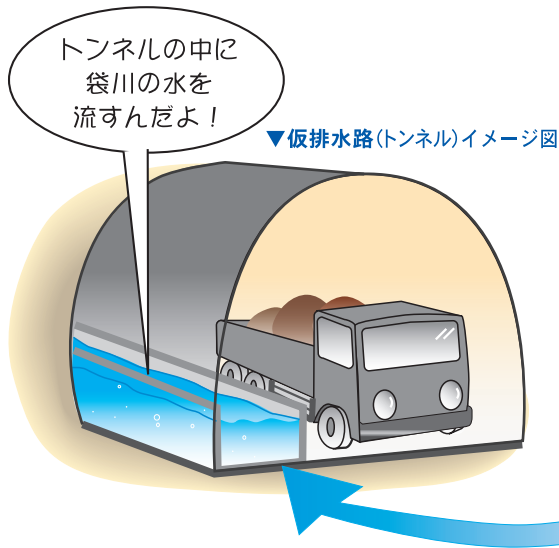
国指定重要文化財の薬師如来像を安置している『学行院』の周辺には、地元の人々も種類、年代共にかからない、古木の桜一本と、若い桜が建物をとり囲むように咲きます。

殿ダム周辺の
花々を見に来て
ください!



※1～2ページの桜の写真は昨年5月中旬に撮影したものです。

殿ダム仮排水路トンネル工事 3月末完成予定!



完成間近な仮排水路トンネル

殿ダム本体工事はまず、川の流れを切り替える工事からスタートします。

殿ダム工事は、平成15年度から殿ダム本体に係わる工事を行っております。殿ダム本体を作るにあたって一番最初に行う工事は、川の流れを切り替える工事です。なぜなら、殿ダム本体は袋川をせき止めて工事を行うため、川の水が流れては工事ができないからです。そこで袋川に隣接する山にトンネルを掘り、トンネル内に川の水を流す(切り替える)工事を行っているという訳です。この仮排水路トンネルは、今春3月末に完成する予定です。



仮排水路トンネル 3つの目的

目的1 仮排水路トンネルに袋川の水を流します。

殿ダム本体をつくるため、現在袋川に流れている水を仮排水路トンネル内に流し、本体工事ができる環境をつくります。

目的2 仮排水路トンネルに工事用車両が通るため、県道を利用する人のより安全な通行が可能になります。

殿ダム仮排水路トンネルは、川の水だけでなく工事用ダンプやトラックなどが通れるようになっています。工事用車両は、この仮排水路トンネルを走るため、県道を走るダンプやトラックの量が減り、殿地区を通過する方や住民の方々はより安全な通行ができるようになります。

目的3 殿ダム工事終了後、仮排水路トンネルから下流河川の水を流します。

殿ダム本体が完成した後、仮排水路トンネル内に通した管により、下流河川の水を流すために必要な水を流します。また、流す水を有効に使い、水力発電も行います。



志手康雄 社長

飛鳥建設株式会社が取り組む “地域密着型、開かれた現場”をご紹介します

仮排水路トンネル工事を行っている飛鳥建設株式会社は“地域密着型、開かれた現場”を実践しておられます。具体的にどのような取り組みをされているのか、その一例を志手康雄社長さんにうかがいました。

トンネル壁面に
メッセージを書き込もう!



▲「平成17年7月30日に行われた成器地区の祭の一貫で、『成器わくわく探検隊』を行いました。これは、建設過程の現場を見てもらうと同時に、思い出もつくってもらおう!という試みで、仮排水路トンネル内に張られた防水シートの壁に、思いの書き込みをする企画です。当日の参加者は約90人!楽しく過ごしました。」

◀トンネル壁面の防水シートに絵や言葉を書き込む参加者たち。

トンネル内で
ゴスペルコンサート!



▲「どこだと思いませんか?実は、仮排水路トンネル内です!平成17年12月18日に『TONO-DAMドームとゴスペルのコンサート』が行われました。地元の子供から大人約100人が集まり、県内で活躍されているゴスペルグループ『リトルバード』が15曲を熱唱され、一足早いクリスマス地元の方と過ごしました。」



わ~!
これどこだあ~?



地域を明るく
ライトアップ!



「冬場早く日が暮れるため、ライトアップで地域を照らす事により、地域貢献できないかと思ったのがきっかけです。弊社の事務所はアトリエ小学校(旧成器小学校)2階を貸していただいているため、学校の桜とフェンスに花や鳥などをイメージした形をイルミネーションで作り、ライトアップしました。そうした所、地元の方から好評で、平成17年4月から始めたライトアップは、殿ダムが完成する平成23年度まで行う事にしました。みなさんも見に来てください!」

この他、飛鳥建設は一般の方や各種学校による現場見学会を催されていたり、『桜基金』を募り、旧成器小学校内の桜の老木を守りつつ、新たに桜を植樹し、若い桜を地域に育てていく取り組みも行っています。



殿ダムはあなたのそばでつくっています！



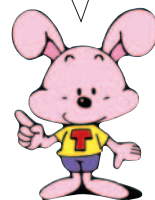
殿ダムは、鳥取市国府町の殿地区内に建設しています。
 JR鳥取駅から**殿ダム**建設予定地まで車で約**30分**(約14km)。
 市内から意外と近い殿ダム建設予定地。一度立ち寄ってみてください。



殿ダム完成イメージ



平成23年度末の
 完成に向けて、
 工事を進めています！



現在進めている工事紹介



中河原地区

殿ダム
中河原地区県道付替(その2)工事
 県道(中河原地区)の付替工事です。



殿地区

殿ダム
殿地区県道付替(その5)(その6)工事
 県道(殿地区)の付替工事です。



じつこく
 拾石地区

殿ダム
拾石地区県道付替(その7)工事
 県道(拾石地区)の付替工事です。



なむしろ
 楠城地区

殿ダム
楠城地区県道付替工事
 県道(楠城地区)の付替工事です。



かんご
 神護地区

殿ダム
神護地区取付工事
 付替市道(神護地区)の付替工事です。



じつこく
 拾石地区

殿ダム
河川付替(その1)工事
 現在流れている河川をダム工事のために事前に横へ切り替える工事です。



じつこく
 拾石地区

殿ダム
河川付替(その2)工事
 現在流れている河川をダム工事のために事前に横へ切り替える工事です。



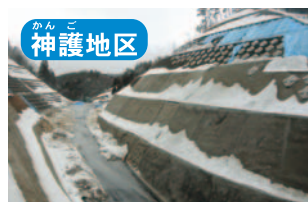
かんご
 神護地区

殿ダム
原石山進入路(その2)工事
 ダム本体の材料となる石(骨材)を採取するための進入路を造ります。



殿地区

殿ダム
仮排水路工事
 本体施工時に河川が遮断されるため、仮の排水トンネルを造っています。



かんご
 神護地区

殿ダム
古神護土捨場進入路法面(その2)工事
 古神護土捨場の進入路に法面対策を行っています。



かんご
 神護地区

殿ダム
神護橋外床版工事
 神護橋の床版というコンクリート(舗装の下面となる部分)の施工を行っています。



かんご
 神護地区

殿ダム
神護橋上部工事
 鋼製の橋げた(アーチ型の部分)をかける工事です。

い ど がきあつゆき
国府東小学校 4年の井戸垣篤征君が、自由研究で殿ダムについて学習し、模造紙にまとめてくれました。



殿ダムについての自由研究を作ってくれた井戸垣君へ感謝を込めて、金山義延殿ダム工事事務所長より粗品と感謝状が渡されました。

昨年と今年、国府町成器地区で行われた『いきいき成器』のイベントで、殿ダム見学に参加した国府東小学校4年の井戸垣篤征君。普段は見る事のできないトンネル内部の見学をして、さらに詳しく調べてみたいという思いから、殿ダム事務所に取材に来てくれました。その後、自由研究としてまとめた大作を見てびっくり! 大きな模造紙2枚にわりまとめてくれたのでご紹介します。



とのまる通信の前号(27号)で、殿ダムについてのクイズを出題したところ、多くの方から解答のおハガキをいただきました。正解の答えと、プレゼント当選者のお名前は次号に掲載させていただきます。今回は、このおハガキの中で、質問をいただきましたのでお答えします。

Q. 『殿ダム』の地名の由来を教えてください。

鳥取市片原 Hさん(58歳)からの質問

A. 殿ダムの本体(堤体)は鳥取市国府町殿地区にできるため、地名からダムの名前がつけました。

『殿』という地名は全国的に例が多く、領主や長者の屋敷跡等にちなんでいるようです。国府町『殿』の由来は、対岸の山崎城主毛利氏の家中屋敷であったことになみ、殿という地名がついたようです。(因幡志) 参考資料:角川日本地名大辞典 鳥取県・国府町誌

この他ご質問やご意見ご感想をたくさんいただきました。次号より掲載させていただきます。

お問い合わせ＆お便りのあて先

国土交通省 中国地方整備局 **殿ダム工事事務所**
 とのまる通信編集部
 〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下122-1
 TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>

